

室内空気化学物質濃度測定 について



環境フロンティア株式会社 静岡市清水区宍原 628-7

お問合せは 駒見(コマミ)まで TEL 054-394-0491

【目的】

住宅性能の品質を証明するものとして、室内化学物質濃度を、指定調査機関（第三者証明）として測定いたします。

【測定方法】

パッシブサンプラー方式（国土交通省 他 推奨による方法）

天井等からサンプラーを地上 1.2～1.5m の高さに設置し、8 時間（10:30～18:30）又は 24 時間以上放置します。その後、回収を行い、溶媒抽出—GCMS 分析法 及び溶媒抽出—HPCL 法により定量分析を行います。

約 1 週間にて、報告書を提出いたします。

【測定箇所】

公共施設 （例）

1. 普通教室
2. 音楽室
3. 図工室（美術室）
4. コンピュータ室
5. 体育館

住宅 （例）

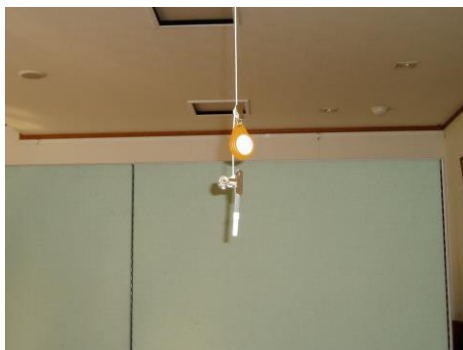
1. 通常使う部屋（一日の中で一番長く居る部屋）
2. 陽のあたる部屋（最上階）
3. 特別室（浴室、広い部屋 等）

【検査項目】

ホルムアルデヒド
トルエン
キシレン
パラジクロロベンゼン
エチルベンゼン
スチレン

【用途と推定される発生源】

合板、パーティクルボード、壁紙用接着剤
接着剤、塗料、建材
接着剤、塗料、建材
防虫剤、芳香剤
接着剤、塗料、建材、合板
ポリスチレン樹脂、合成ゴム、ABS 樹脂、断熱材、浴室ユニット



測定状況（採取機器）



分析機器（GCMS 分析）

室内空気化学物質濃度測定 採取方法 説明書

静岡市清水区宍原 628-7
環境フロンティア株式会社
054-394-0491

1. 測定対象室を30分以上換気します。
2. その後5時間以上密閉します。
3. 5時間以上密閉後、

採取器具を対象室中央部に配置します。高さは地面より **1.2～1.5 m** です。

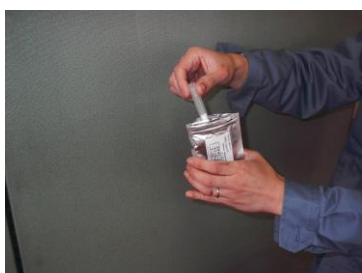


【測定時間は、原則24時間としますが、工程の都合により24時間測定が行えない場合は10:30～18:30の8時間採取測定とします。】

採取器具の取り扱い



1. 天井、蛍光灯などからタコ糸をつけます（付属品です）。



（袋を開けて取り出したままでクリップに付けます）（袋を開けて中の芯を取り出してクリップに付けます）

2. サンプラー（1箇所につき2種類）を取り出し、クリップに付けます。

セット完了状態

3. 対象室の部屋名、採取開始時刻、温度、湿度を記入してください。（別紙記入表）



4. 24時間測定後（又は、8時間測定後）サンプラーを回収いたします。

（そのまま袋に入れてください）

（スクリュー式の透明容器に戻した後、袋に入れて下さい）

それぞれ、袋に入れ戻してください。

5. 回収時の採取時刻、温度、湿度を記入してください。**2種類の袋とも採取場所を記入してください。**

6. クーラーBOXにサンプラー（1箇所につき2種類）、タコ糸、一式を入れ返送して下さい。